

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	・高齢化、重度化が進む中、看取りを希望されるご家族が増えて来ております。施設では医療行為に限界がありますが、介護の分野でご家族の希望に添えるよう努力して行きたいです。	・日常から経過観察を重視し小さな変化に気づき、各々に適した対応が出来る・気付きの訓練『KYT』危険を予知しトレーニングする事の繰り返し訓練・介護技術の向上・緊急時の対応方法を各職員が把握する	・研修を重ね訓練を行う・沢山の事例も聞き検討する	12ヶ月
2	13	・現在公文式の学習療法士3名資格取得をしており実施しております。利用者の方々の脳の活性化の為にさらに活用し充実した物にしていきたいです。	・認知症の改善と進行を緩やかにする事	・毎日1~2人、一名の職員がじっくりその方と向きあって学習療法を実施する事により、集中力や達成感と喜びを感じて頂く事で笑顔や心の安定を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。